

中央会やまぐち

特集

令和4年 年頭挨拶

山口県令和3年度11月補正予算 経済対策関連事業の概要

景況動向

中央会TOPICS



1

2022
JAN

Vol.765

迎春



年頭のご挨拶

山口県中小企業団体中央会
会長 和田 卓也



あけましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

会員の皆様方には、平素から本会の運営及び事業推進に格別の御支援、御協力を賜っておりますことに対し、まずもって厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、経済活動の停滞は長期化し、多くの業種において売上減少、収益の悪化が続き、中小企業・小規模事業者は、事業存続の危機的状況に直面しました。

国や県等による様々な支援措置と、ワクチン接種の進展や国民をあげての新しい生活様式への対応等による感染者数の減少により、景況感は回復しつつあるものの、第6波到来の懸念に加え、部品不足や原材料価格の高騰もあり、先行きは依然として不透明なものとなっています。

さらに、人手不足等の課題は深刻化するとともに、デジタル化等のビジネス様式の急激な変化への対応が求められるなど、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は、一段と厳しさを増しています。

こうした状況にあって、事業者の個々の自助努力に加え、個別では対応が難しい課題に対応するための中小企業組合等による事業者間の連携強化が一層重要になっており、県内唯一の中小企業連携支援機関としての中央会の役割もまた、大きくなっているものと考えます。

このため、本会では、今年度から3年間を期間とする「中央会アクションプラン2021」を策定し、「新規組合の設立支援」「既存組合等の経営強靱化支援」「中央会の支援機能の強化」の3つを柱に、中小企業組合等支援の更なる強化に取り組むことといたしました。

具体的には、環境変化による新たな課題に直面する業界等に対し、組合の設立を積極的に支援するとともに、ウイズコロナ、アフターコロナにおいてV字回復が図れるよう、本会が地域事務局を務める「ものづくり補助金」等の活用による生産性の向上や、新分野展開・業態転換等の事業再構築及びRPA等のDX推進等を支援してまいります。

また、自然災害や新型コロナウイルス感染症拡大などの不測の事態に対応するために、事業継続計画（BCP）等の策定や、次世代への円滑な事業承継及び後継者育成のためのビジョンの策定を通じ、事業継続力の強化を支援いたします。

さらに、中央会の組織体制や発信力を強化し、これまで以上に、組合等が抱える困難な課題に対し、会員の皆様に寄り添い、伴走型・提案型の支援を心がけ、「元気で頼りになる中央会」を目指します。

今年の干支は、「壬寅」。厳しい冬を越えて、新たな成長の礎となるという意味があるようです。

この新しい年が、コロナ禍を乗り越え、更なる飛躍の年となりますことを祈念いたしますとともに、会員の皆様を始め、関係各位の益々のご繁栄とご多幸をお祈り申しあげ、年頭のご挨拶といたします。

知事年頭あいさつ

山口県知事

村岡 嗣 政



【はじめに】

明けましておめでとうございます。

すがすがしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、県民の皆様にとりまして、本年がより良い年となりますことを、心からお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスとの闘いに明け暮れた厳しい一年でした。日夜最前線で検査や治療に当たっていただいた医療従事者の皆様、自らの危険も顧みず、県民生活に関わる業務を継続していただいた関係者の皆様、そして、外出機会の半減や営業時間短縮など厳しい対策にご理解とご協力をいただいた県民・事業者の皆様、改めて深く感謝申し上げます。

皆様のお陰で、山口県は、これまで緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令に至ることなく、幾度もの感染拡大の波を乗り越えてくることができました。

一方で、この度のコロナ禍は、社会・経済はもとより、私たちの意識や行動、価値観にまで大きな変化をもたらしました。その中から生まれた政策課題の一つが、社会全体のデジタル化です。

本県においても、デジタル化がもたらす地域課題の解決と新たな価値の創造によって、県民一人ひとりが希望するサービスやライフスタイルを自由に選択でき、これまで以上の豊かさと幸せを実感することのできる社会の実現を目指して、現在、官民を挙げた「やまぐちデジタル改革」に取り組んでいます。

また、コロナ禍により、都市が抱える過密リスクが顕在化するとともに、テレワークが急速に普及する中で、若い世代を中心に地方移住への関心が高まっています。

こうした動きをチャンスと捉え、都市での仕事を続けながら地方へ移住する「転職なき移住」を本県に呼び込んでいくため、テレワークのモデルオフィスや、休暇先でテレワークを行うワーケーションの総合案内施設を新たに設置するなど、本県への人の流れの創出・拡大に向けた取組を積極的に進めているところです。

コロナとの闘いは、今なお予断を許さない状況にあります。引き続き、感染症対策に万全を尽くすと同時に、地域経済や県民生活の再生に取り組んでいく、そして、様々な社会変革の動きに的確に対応し、山口県の未来を切り拓く新たな成長へとつなげていく、今年をそうした一年にしていきたいと考えています。

【感染症への対応】

新型コロナウイルスの感染は、現在のところ、全国的に落ち着いた状態が続いていますが、昨年末には感染力が強いとされる新たな変異株が出現し、世界各地で急速に再拡大しつつあります。

このような中で、第一に為すべきは、何よりも県民の皆様の命と健康をコロナから守り抜くことです。

県では、感染の再拡大に備え、既に国の推計を上回る入院病床と宿泊療養施設を確保しています。今後



も、医療が受けられない自宅療養者を決して出すことのないよう、検査体制と医療提供体制の確保に万全を期すとともに、市町や医療関係機関と緊密に連携し、ワクチンの3回目接種を迅速かつ円滑に実施してまいります。

【経済の活性化】

第二に、大きく落ち込んだ地域経済と県民生活を再生し、山口県の元気を取り戻していかなければなりません。

長引くコロナ禍の影響で、県内の社会経済活動は、回復の兆しはあるものの、現在はまだ低迷が続いています。観光振興や県産品の新たな市場開拓など、県づくりの取組の一部も、依然として足踏みを余儀なくされています。

このため、昨年10月に策定した「山口県観光V字回復プラン」に沿って、著しく疲弊した観光産業の一日も早い回復を図るとともに、国の経済対策と呼応しながら、事業活動の継続・活性化への支援や消費需要の喚起など、県内経済を早期に回復軌道に乗せるための対策を全力で進めてまいります。

また、ポストコロナ社会を見据えた成長基盤の強化に向けて、更なる企業誘致の実現や、強い農林水産業の育成と担い手支援等にも重点的に取り組んでまいります。

【新たな未来に向けた県づくり】

そして第三に、山口県の新たな未来に向けた県づくりをしっかりと前へ進めます。

その原動力となるのがデジタル化であり、デジタル技術の活用によって、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方が広まり、生活の利便性においても都市と地方の差が縮まる中で、むしろ、都市にはない豊かな環境とゆとりを提供できる地方の方にこそ、チャンスがある時代を迎えています。

国においても、成長戦略の柱に「デジタル田園都市国家構想」を掲げ、地方からデジタルの実装を進めることにより、地域の個性を活かした地方の活性化を目指すとしています。

こうした国の政策としっかりと連携を図りながら、昨年11月に開設した「やまぐちDX推進拠点」を核として、県政のあらゆる分野でデジタル改革を強力に、そしてスピード感を持って推進し、活力みなぎる山口県の実現に向けた産業維新、大交流維新、生活維新の「3つの維新」をさらに進化させてまいります。

また、県民の暮らしの安心・安全はあらゆることの基本であるとの認識の下、頻発化・激甚化する自然災害等から県民の皆様の命と暮らしを守るため、ハード・ソフトの両面から、防災・減災、国土強靱化の取組を一層強化してまいります。

今後の重要な政策課題である「脱炭素化」についても、本県産業の構造的な特性を踏まえ、その国際競争力の維持に十分配慮しながら、官民連携による脱炭素社会づくりに取り組んでいきたいと考えています。

【終わりに】

県としては、コロナから県民の皆様の命と健康を守り抜き、傷んだ社会や経済を発展的に再生していく、そして、デジタル技術の活用等により、安心で希望と活力に満ちた山口県の未来を切り拓き、県政最大の課題である人口減少に何としても歯止めをかけていく、このことに全力を挙げて取り組んでまいります。

県民の皆様のご理解と御協力を、引き続きよろしくお願い申し上げます。

さらなる発展に向けて

中国経済産業局長

青 木 朋 人



令和4年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は感染力の極めて強いデルタ株により全国各地でかつてない勢いで新型コロナウイルス感染が拡大しました。現在は、人流抑制により影響の大きかった経済活動も徐々に回復しつつありますが、すでにオミクロン株も発生しており、引き続き先行きが不透明な状況が続いています。

中国地域の経済動向をみてみますと、足下は緩やかに持ち直しの動きが見られるものの、中小企業・小規模事業者は依然として厳しい状況にあります。こうした中で、経済産業省では、困窮する事業者の方々に対し、事業継続・事業再構築等のために必要な支援を実施してまいりました。引き続き、事業者に寄り添った施策を進めてまいります。

さらに、コロナ後も見据えた動きや更なる中国地方経済の発展に向けて、特に次の3つの政策に全力で取り組んでまいります。

第一に、誰もが実感できる成長の実現です。地域経済の活性化と一極集中の是正に向けて、デジタルの活用により地域企業の競争力を強化するとともに、地域からの海外需要拡大の取組などを支援します。また、デジタルを前提とした経済・社会の実現に向けて、地域企業のデジタル化・DXに係る実証事業や人材育成、地域ぐるみで実施するDXの体制整備なども支援します。

第二に、2050年カーボンニュートラルに向けた取組です。我が国が国際公約した高い目標に向けて、地方創生に貢献する地域脱炭素の取組支援として、自治体や企業・団体等と情報交流を図り、ニーズに沿った支援を行っていきます。

第三に、コロナ後の変化するニーズに対応する事業者等への支援です。新分野展開や業態転換等の果敢な事業再構築への取組の支援を行うとともに、事業承継・引継ぎ・再生の手助けに取り組んでまいります。

このように当局では、コロナの影響を受けている企業に対する支援はもとより、中国地域全体を底上げするような事業展開を行うことにより、当地域経済のさらなる発展に尽力してまいります。

今年は十干十二支では「壬寅（みずのえとら）」にあたります。「陽気を孕み、春の胎動を助く」、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ華々しく生まれる年になるということのようです。昨年の東京オリンピック・パラリンピックでは、開催の延期や、練習機会の制約など様々な困難を乗り越え、当地域に縁のあるアスリートをはじめ、数多くのアスリートが活躍されました。今年は中国地域の事業者の皆さま方がコロナ禍の様々な困難を乗り越え、さらなる飛躍の年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会

会長 森 洋



明けましておめでとうございます。令和4年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年6月に会長として再任頂き、11月には本会創立65周年記念式典を開催することができました。これもひとえに会員皆様方の日頃のご支援やご協力のお陰であると深く感謝申し上げます。

昨年は、長引く新型コロナウイルス感染症の感染拡大による行動制限等の影響を強く受けて実に苦しい1年でした。世界的な半導体不足や原油、金属、食料原材料等の価格高騰、豪雨・台風等の自然災害の発生、深刻化するデジタル人材不足、事業承継問題等により、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、対面サービス業を中心に深刻な影響を被りました。ワクチン接種の進展等により感染者数は減少したものの、依然予断を許さない状況が続いています。岸田新政権が昨年11月に閣議決定した「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」の実効に期待を寄せているところです。

このような状況の中、中小・小規模事業者にとって喫緊の課題である生産性向上や経営強靱化は急務であり、そのためには、個社ごとの経営努力に加え、中小企業組合をはじめとした共同化、協業化、企業間連携を通じた戦略的な取組みが重要になります。

昨年11月25日に神奈川県のパシフィコ横浜国立大ホールにて開催した第73回中小企業団体全国大会では、萩生田経済産業大臣等多数のご来賓をお迎えし、全国各地から中小企業団体の関係者約1,700名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者等の生産性向上・経営強靱化支援等の拡充
- II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

の実現に向けて、共に取り組むことを決議しました。

大会後の「感謝の夕べ」にご臨席賜りました岸田内閣総理大臣からは、ものづくり補助金の中央会の事務局としての活動と生産性向上の具体的な事例に言及され、謝意を頂き、中小・小規模事業者の発展を支援する中央会への期待が表明されました。この岸田内閣総理大臣の中小・小規模事業者への期待や支援に応えるためにも、組合組織が持っている企業同士の「連携力」を大いに発揮し、中小・小規模事業者が誰一人取り残されることのないよう全力で取り組んで参ります。

とりわけ、ポストコロナを見据えた新型コロナウイルス感染拡大防止と経済活動の両立、デジタル化・グリーン化への起動、事業再構築・生産性向上、災害対策、事業承継、事業再生などの最重要課題については、会員の皆様との連携を一層強化し、対応してまいります。

結びに、本年が中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、一刻も早く安心して事業活動を行う環境が整いますとともにコロナ禍から立ち直り、新たな飛躍への足がかりとなる1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年元旦

山口県令和3年度11月補正予算 経済対策関連事業の概要

山口県は、令和3年度11月補正予算において、新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受けた観光業事業者への支援策及び国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に関連した事業を実施することとしたので、その概要を掲載します。

新型コロナウイルス感染症対策に係る観光事業者への支援策

1 設備投資への支援

宿泊事業者が行う、高付加価値化や収益力向上等に資する取組を支援

【補助上限】 1,200万円 （補助率 3/4）

【対象期間】 令和3年4月～令和5年1月（予定）

※令和3年4月まで遡及適用

2 観光需要の喚起

- 12月で終了する「旅々やまぐち県民割」を令和4年3月末まで継続
- 「やまぐち割引宿泊券」の発行…割引率30%の宿泊券を30万枚発行
- バスツアー企画旅行造成支援…県内宿泊を伴う貸切バス利用の旅行商品造成を支援
- 誘客イベントの開催支援

【補助上限】 200万円 （補助率 10/10）

3 支援窓口の設置

- 各種支援制度に関する相談や各種助成等申請に向けた書類作成支援などに対応する窓口を設置

【総合窓口】 県庁 【地域窓口】 各地域

「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に関連した事業

1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

- 公共交通燃料価格高騰対策緊急支援事業
公共交通事業者に対する燃料費の助成
- 中小企業制度融資〔経営安定資金〕
 - ・新規融資枠の拡大（420億円⇒450億円）
 - ・伴走支援枠に係る融資限度額の引き上げ（4,000万円⇒6,000万円）

2 「ウイズコロナ」下での社会活動の再開と次なる危機への備え

- ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業
 - ・行動制限の緩和に向けたワクチン・検査パッケージの定着促進
 - ・感染拡大傾向時における無症状者へのPCR検査等の無料化

3 未来を切り開く「新しい資本主義」の起動

- 補助公共事業・直轄事業負担金
 - ・土地改良、港湾機能強化、港湾整備 等 …今回補正額：4,760百万円

4 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

- 補助公共事業・直轄事業負担金
 - ・農地防災、道路改良、土砂災害対策、河川改修 等 …今回補正額：18,663百万円

詳しくは、山口県のホームページをご覧ください

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a10500/hoseigaiy/202111260001.html>



新春のお慶びを申し上げます



新春のお慶びを申し上げます



アイ♥タウン柳井

協同組合 柳井総合卸センター

理事長 河野 和明 副理事長 幡田 光明 大野 倍代

〒742-0021 山口県柳井市柳井1574番地22 TEL 0820-22-3531 FAX 0820-22-1484

有限会社 大石商店	周東酒販 株式会社	西日本液化ガス 株式会社
有限会社 大野屋商店	株式会社 嶋屋商会	株式会社 幡田商店
株式会社 オガワ	立川 蒲 銈 店	株式会社 弘中商店
カワノ工業 株式会社	田中商事 株式会社	有限会社 三 友
木山繊維 株式会社	中四国ソルト 株式会社	株式会社 柳井魚市場
株式会社 九 動	株式会社 土網商店	山口合同ガス 株式会社
株式会社 グッドライフ	株式会社 友松商店	有限会社 山 中



で結ぶ全国安全輸送をモットーに

下松陸上運送業協同組合

理事長 買 田 晃 生

〒744-0022 下松市大字末武下字西市沖680-21

☎ 0833-41-5011 Fax 0833-44-2052

組合員企業

(株)井上運送店 (株)金近回漕店 下松運輸(株) (株)西脇運送店
野田重工運輸倉庫(株) 長谷川産業(株) (株)サンキュウトランスポート中国



新春のお慶びを申し上げます



謹賀新年

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

令和四年 元旦



[大]型[化]学[プ]ラ[ン]ト[の]製[作]及[び]メ[ン]テ[ナ]ン[ス]

新南陽鉄工団地協同組合

理 事 長 岡 田 直 矢

副理事長 新 井 敏 功

*

組合事務所 〒746-0028 周南市港町12番12号

TEL(0834)63-0055 FAX(0834)63-0076

URL <http://www.ccsnet.ne.jp/~shinnanyo-iron/>

徳 機 株 式 会 社
TEL 63-1234

取締役会長 岡 田 幹 矢

新山陽剪断株式会社
TEL 63-4321

代表取締役 岡 田 直 矢

株式会社田原工業所
TEL 63-2404

代表取締役 田 原 博 之

浜 部 鉄 工 所
TEL 63-2120

代 表 者 濱 部 禧 克

岐山化工機株式会社
TEL 63-2110

代表取締役 大 橋 一 由 起

株式会社松田鉄工所
TEL 63-1550

代表取締役 松 田 充 史

南陽塗装工業株式会社
TEL 63-2785

代表取締役 本 田 武 雄

御影建設工業株式会社
TEL 62-0888

代表取締役 八 塚 和 雄

米田工業株式会社
TEL 63-4444

代表取締役 米 田 信 真

東新鉄鋼株式会社
TEL 62-1188

相 談 役 新 井 敏 功

徳機工事株式会社
TEL 63-6631

代表取締役 岡 田 哲 矢

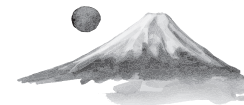
株式会社徳機製作所
TEL 63-6871

代表取締役 岡 田 直 矢

株式会社キシダプロテック
TEL 64-1440

代表取締役 岸 田 英 樹

以上13社



物流はネットワークの時代
あらゆる輸送ニーズにお応えします

防府流通センター協同組合

代表理事 喜多村 誠

〒747-0833 山口県防府市浜方473番地14

TEL 0835-23-9976 FAX 0835-23-9979

【出資組合員企業】

防 府 通 運 株 式 会 社
周 防 運 輸 株 式 会 社
株 式 会 社 馬 場 回 漕 店
防 府 合 同 運 送 株 式 会 社

千 代 田 運 輸 株 式 会 社
防 府 貨 物 運 送 株 式 会 社
防 石 陸 運 株 式 会 社



新春のお慶びを申し上げます



荷主さんの心を運ぶ

あかぼろ山口

小さな車でたくさんの笑顔をお届けします

赤帽山口県軽自動車運送協同組合

〒754-0896 山口市江崎3643
TEL 083-989-4855 FAX 083-989-4866

企業組合 うずしお母さんの店

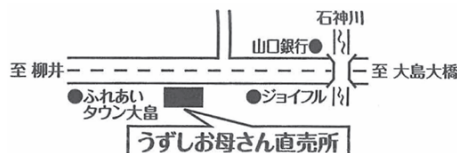


鯛寿司・弁当・惣菜予約承り中!!

◆営業時間 9:00~12:00◆

TEL (0820) 45-3353

住所/柳井市大畠977
定休日/月曜日 木曜日



組合加盟店はお客様への安心・安全なサービスのため
ガイドラインを普及・実践しています



山口県理容生活衛生同業組合

理事長 吉永 和義

〒754-0002 山口市小郡下郷2314番地1
TEL 083-973-0051 <https://y-riyo.net>





新春のお慶びを申し上げます



直売所甲子園2013・2015 優秀賞 / 2018 金賞受賞

協同組合 田布施地域交流館

新鮮がいっぱい、手づくりがいっぱい、
地元産がいっぱいの「たぶせじまん」の直売所



低硝酸野菜ブランド登場!

たぶせ健康野菜

化学肥料を使用せず完熟有機ぼかし肥料で栽培
硝酸値が基準値をクリアしたものをブランド認定

田布施地域交流館 オリジナルブランド米

たぶせ健康厳選米

食味値82以上! 有機JAS認定肥料を使用した特別栽培米

地元産
新鮮野菜

いちじくの
天然酵母
米粉パン

手作り
惣菜・弁当

特産完熟
いちじく・いちご

近海鮮魚
厳選精肉

営業時間 8:00 ~ 16:30 (年始のみ休業)

<http://www.tabuse.biz/>

TEL:0820-51-0222 FAX:0820-51-0225

田布施地域交流館
イメージキャラクター
たっちー君

田布施特産いちじく
イメージキャラクター
いっちーちゃん

きっと見つかるあなたの共済

～当共済は中小企業者のための共済事業です～

自動車総合共済
MAP

まごころ共済
(自動車事故費用共済)

火災共済

休業対応応援共済

生命傷害共済

労働災害補償共済

傷害総合保障共済

医療総合保障共済



本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます



山口県共済

山口県火災共済協同組合

理事長 和田 卓也

〒753-0074

山口市中央4丁目5-16山口県商工会館3階

TEL 083-925-6370

FAX 083-925-6372

<http://y-kyosai.axis.or.jp>

お気軽にお問い合わせください。

山口県火災共済協同組合



外国人技能実習生受入・特定技能外国人支援機関

☆ 人的交流を通し国際貢献 ☆

ユー・アイ・ケイ協同組合

理事長 西山 一夫

山口県宇部市大字善和203番地139

Tel 0836-62-5555 Fax 0836-62-5556

E-mail: info@uik-co.com

URL <https://uik-co.com/>

山口県コンクリート製品協同組合

代表理事 河野 通晴

〒742-0021

柳井市柳井1740-1

☎ 0820-24-6177 Fax 0820-24-6178



官公需適格組合

室内装飾・リフォームなどご相談下さい

山口県室内装飾事業協同組合

理事長 古野 訓章

〒744-0004 下松市青柳一丁目3番1号

☎ 0833-44-4886 FAX 0833-44-0130

<http://hot-info.axis.or.jp/>

E-mail yama35naisou@diary.ocn.ne.jp



新春のお慶びを申し上げます



技術・安全・信頼をモットーに！

山口県電気工事工業組合

理事長 城 英 明

〒753-0074

山口市中央2丁目4番5号山口中企ビル3F
TEL 083-921-0885 FAX 083-921-0955

山口県菓子工業組合

理事長 小熊坂 孝 司

〒754-0002 山口市小郡下郷1223-2
TEL 083-976-8002 FAX 083-976-8003

宇部工業グループ事業協同組合

代表理事 河 野 剛 志

〒759-0295

宇部市大字妻崎開作874番地の1
☎ 0836-41-8448 FAX 0836-41-2852

新下関生コンクリート協同組合

理事長 瀧 下 信 彦

副理事長 河 野 朋 子

副理事長 古 本 誠 一

〒751-0832

下関市生野町二丁目29番15号（是松ビル4階）
TEL 083-254-0144 FAX 083-253-2101



塗り壁で健康一番 いきいき家族



山口県左官業協同組合

理事長 杉 本 成 弘

副理事長 小 林 一 成

副理事長 砂 川 貴 通

〒751-0828

下関市幡生町2丁目8-11（有）スギモプラクト内
電話（080）6341-9635 FAX（083）252-7217
<http://www.yamaguchisakan.com/>

姿勢のお悩みは是非当院にご相談ください！

トータルバランス治療院

身体総合調整師 小出 一雅

〒740-0023

岩国市川下町三丁目4-39

TEL 090-6400-6113

治療院HP <https://maumau0803.wixsite.com/website>



mbs
make business style

株式会社エムビーエス

代表取締役 山本 貴士

〒755-0151 山口県宇部市西岐波 1173-162 TEL0836-54-1414

<https://www.homemakeup.co.jp>

「列島リフォーム®」の実現へ



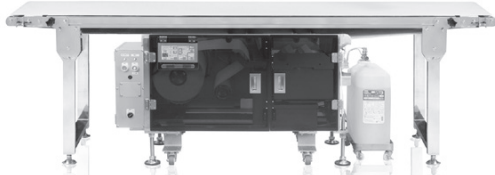
新春のお慶びを申し上げます



ものづくり日本大賞
中国経済産業局長賞 受賞

ものづくり日本大賞
中国経済産業局長賞 受賞

コンベアーベルトの清掃除菌はこれ1台で全ておまかせ!!



自社開発商品 ベルト除菌クリーニング装置『アンベル』

包装資材 衛生関連用品 デザイン制作

企画開発 ISO・HACCPコンサル業務

株式会社 **ブンシ ジャパン**



代表取締役 藤村 周介

〒746-0015

山口県周南市清水2-3-7

TEL 0834-62-2575

FAX 0834-62-4283

bunshi japan

ブンシジャングループ

有限会社 スエカネ紙工 パーツ工業株式会社



商工中金の
中小企業組合支援

個々の企業が抱える課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は設立以来一貫して、組合・組合員の価値向上を支援。これからも組合運営のフォローや情報提供、ご融資を通じて、組合活動をサポートします。

商工中金は、
経営の総合支援パートナーへ。

下関支店083(223)1151 徳山支店0834(21)4141

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



人を思う。未来を思う。

商工中金

ソフトウェア・アプリ開発

データエントリー

NjK New Japan Knowledge

株式 会社 ニュージャパンナレッジ

代表取締役 黒神 充久

〒753-0214 山口市大内御堀3777-2

TEL : 083-941-0300 FAX : 083-941-0400

HP : www.njkcorp.jp



食品加工機械設計・製作・販売

Innovation & Communication

Yanagiya

代表取締役社長 柳屋 芳雄

株式会社ヤナギヤ

宇部本社・工場

〒759-0134 山口県宇部市善和189-18

TEL (0836) 62-1661代 FAX (0836) 62-1611

<https://ube-yanagiya.co.jp>

東京営業本部/関東支店/関西支店/東北支店/パリ事務所



お子さまの進学、在学を応援!

国の教育ローン

ご融資額 350万円以内(お子さま1人あたり)

【ご相談・お問い合わせは】
教育ローンコールセンター



0570-008656

(または 03-5321-8656)

受付時間 月~金曜日/9:00~21:00 土曜日/9:00~17:00 ※日曜日、祝日、年末年始(12/31~1/3)はご利用いただけません。

JFC 日本政策金融公庫

詳しくはWebで!

国の教育ローン

検索



新春のお慶びを申し上げます



中小企業の頼りがいのあるパートナー

山口県信用保証協会

〒753-8654 山口市中央四丁目5番16号

TEL : 083-921-3090

FAX : 083-921-2055

<https://www.yamaguchi-cgc.or.jp/>



当協会イメージキャラクター

まもるん

**事業承継をお考えの皆さま
当協会は円滑な事業承継を支援します**

事業承継特別保証制度のご案内

制度の特徴

○事業承継時に利用可能

○経営者保証を不要とする取り扱いが可能

○信用保証料が軽減

ご相談は山口県信用保証協会の最寄の支店までお問い合わせください。

山口営業店 083-921-3091	下関支店 083-223-6231	周南支店 0834-31-5060
萩支店 0838-25-2010	柳井支店 0820-22-0560	岩国支店 0827-21-5125
宇部支店 0836-21-7361		

「信用保証協会」は、中小企業者の金融の円滑化のために設立された公的機関です。中小企業の皆さまが、金融機関から事業に必要なお金を借りる際に、公的な保証人となって資金調達を容易にし、中小企業の皆さまを支援する役割を担っています。





新春のお慶びを申し上げます



経営者・役員・従業員とそ
ご家族の
安心の保障を準備するために
中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、山口県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書 (契約概要)」 「特に重要な事項のご説明 (注意喚起情報)」 「ご契約のしおりー約款」 および山口県中小企業団体中央会の「退職金共済規程 (規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 山口支社

〒750-0012 山口県下関市観音崎町 12-12 TEL:083-223-0322 FAX:083-223-0730
<https://www.taiju-life.co.jp/>

徳山営業部 0834-31-0045

岩国営業部 0827-21-3508

防府営業部 0835-23-7118

下関営業部 083-234-0721

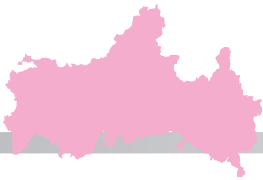
宇部営業部 0836-31-3932

山口営業部 083-922-1418

小野田営業部 0836-83-2951

美祢営業部 0837-52-1351

大樹-KB-2019-1064 (損保) A-2021-101 (2021.4)
R-2021-1001 (2021.4)



月次景況調査結果

令和3年11月期

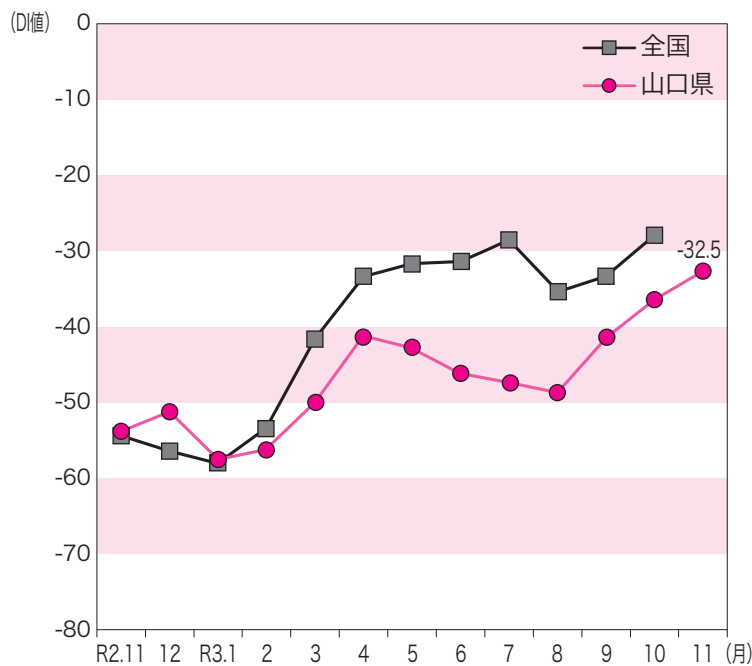
新型コロナウイルスの感染が落ち着き、人の動きが活発になってきたことから、落ち込みが激しかった卸・小売業やサービス業等の非製造業を中心に景況感の改善が続き、11月期の景況DI値は3か月連続して上昇した。

一方、製造業及び建設業等においては、原材料・資材価格の高騰や外国人労働者等の人手不足により、また、運輸業等においては原油価格高騰により、いずれも収益に影響が出ており、先行きへの不透明感がある。

多くの業種において、オミクロン株による第六波の懸念を抱きながらも、新型コロナウイルス感染症がこのまま収束し、本格的な景気回復に向かうことを願う声が寄せられている。

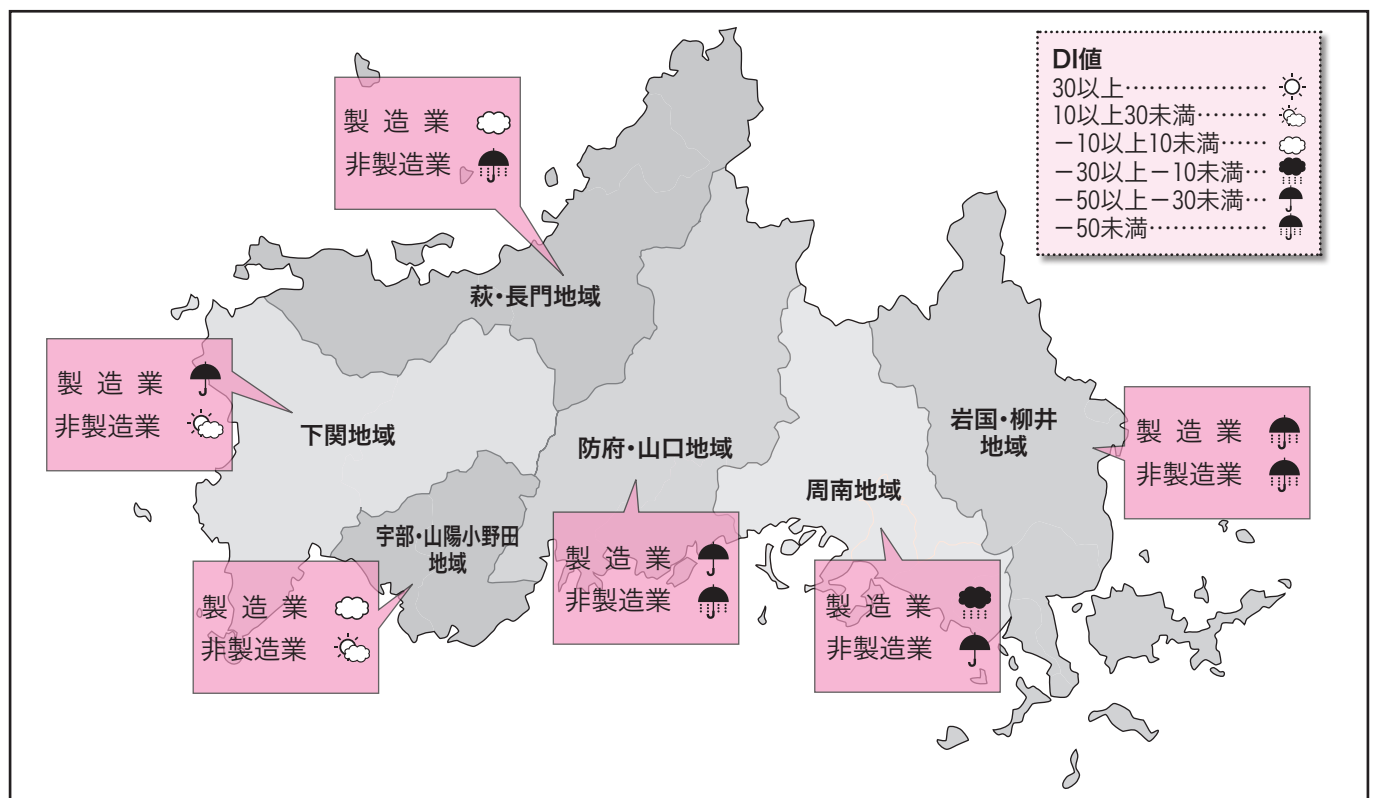
※DI値(前年同月比)＝増加・好転組合割合－減少・悪化組合割合

業界の景況DI値の推移－全国平均との比較－



業種別の景況

	業 種	前年同月比	前月比
製 造 業	食 料 品	☔	↘
	織 維 工 業	☁	↗
	木 材・木 製 品	☔	→
	印 刷	☔	→
	窯 業・土 石 製 品	☔	→
	一 般 機 器	☔	→
	輸 送 機 器	☁	→
非 製 造 業	卸 売 業	☁	→
	小 売 業	☔	→
	商 店 街	☔	↗
	サ ー ビ ス 業	☔	↗
	建 設 業	☔	→
	運 輸 業	☔	→
	そ の 他	☔	→



地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食 料 品	☂	○ 新型コロナウイルス感染者の減少に伴い人が動き始め、土産菓子が売れるようになったが、コロナ禍以前とは程遠い状況である。(パン・菓子製造業 山陽小野田市) ○ 今後は、オミクロン株の動向次第であり、不安である。(パン・菓子製造業 下関市) ○ 水揚げ量の減少が続く、人手不足は益々深刻である。(水産食料品製造業 長門市) ○ 11月の売上は前年同月比10%強増加しているが、業況は現在も原料不足・原料高騰が止まらない上、在庫も品薄な状況である。(水産食料品製造業 下関市)
	織 維 工 業	☁	○ 業況は前年と比べると少し好転しているが、資材が値上がり経費も増加している。価格転嫁は社会的に同意を得て、円滑に進める必要がある。(外衣・シャツ製造業)
	木 材 ・ 木 製 品	☂	○ 組合員の平均売上額は、コロナ前の令和元年11月に比べ10%の減少、コロナ禍の令和2年11月と比べ20%の増加。国産材価格は全般的には2割以上値上がり、柱K D材の仕入れについては調達難が続いている。(製材業・木製品製造業)
	印 刷	☂	○ 令和2年にあった受注がなくなり、また見積合わせ等も他社との安売り合戦で受注が減り、結果的に売上減少になった。
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☁	○ 原材料(鉄筋・油関係)の値上げにより収益が悪化している。すぐに販売価格に転嫁できないため、1月より値上げの方向で動いている。(コンクリート製品製造業) ○ 百貨店やギフトなど卸の売上が25%~30%減少。小売りも、コロナで展示会等の出店が出来ず、また、Gotoキャンペーンがなかったことで減少。(陶磁器・同関連製品製造業)
	一 般 機 器	☂	○ 半導体の不足、従業員不足、人材不足により生産量の低下、売上が伸びない。業界全般で電気部品等の入荷、納期に時間がかかる。このような状況が続く、受注に悪影響が出て、これから先の業況悪化が予想される。(防府市) ○ 原材料価格の上昇、輸送費の増加により粗利が減少傾向にある。(宇部市)
	輸 送 機 器	☁	○ 鉄道車両関係は順調だが、世界的なコロナ禍で、国内外とも2~3年先の新車両計画は不透明であり、確かな見通しが立たない状況。半導体は、例年の2~3倍の受注量で好調で、2~3年は順調に推移すると思われる。(鉄道車両・同部品製造業)
非 製 造 業	卸 売 業	☁	○ 市場への客足も増え、回復してきているが、鮮魚類が品薄である。ふくは高騰している。(生鮮・魚介卸売業)
	小 売 業	☂	○ 前年同月比95%位。半導体不足で一部の商品入荷が遅れている。(機械器具小売業) ○ 前年同月比では約89%、前々年同月比では約56%の売上である。飲食関係の来街者は増えているものの、日常的な増加には至っていない。(各種商品小売業 周南市) ○ 売上は、11/25時点で前年同月比▲13.5%で推移。昨年はGoToトラベル特需で大幅に伸びたので、コロナ前の平常時に戻ったともいえる。(各種商品小売業 萩市)
	商 店 街	☂	○ 安心感と警戒感が入り混じった状況。年末の人出に期待している。(宇部市) ○ 商店街の来街者は観光客を中心に増えている。(萩市) ○ 11月1日に販売した長府商店街プレミアム商品券の影響で、来客数が増加し、売上も伸びている。年末に向けて益々販促に繋げていきたい。(下関市)
	サ ー ビ ス 業	☁	○ メーカーではコロナ禍の影響等で部品の供給が滞り、生産台数の減産をしていることから、販売台数の落ち込みが大きく経営的にも打撃を受けている。(自動車整備業) ○ 新型コロナウイルス感染者が減少し旅行に対する要望も増えてきたが、昨年のGoToトラベルまでの集客には至っていない。J R券売上は前年同月比90%程度。(旅行業) ○ 人の動きが急に活発になり、人手不足で補充が間に合わない。(旅館業 下関市) ○ 入浴者数は前年同月と同等、売上高も前年並み。経費は燃料費等の値上がりにより増加。イベント等の再開も収益の回復には至っていない。(旅館業 長門市)
	建 設 業	☂	○ 地区の公共事業は、概ね順調に発注されている。コロナ禍で人数制限の各種講習会は、土木現場で受講が必須なため、検討が必要である。(一般土木工事業) ○ 年内は工場稼働率を確保している。見積案件がかなり少なく、鋼材、ボルト、デッキの手配難と鋼材費等の高騰により製作単価が厳しい状況。(鉄骨・鉄筋工事業)
	運 輸 業	☁	○ 組合の輸送取扱高は前年同月比120%程度となり明るい兆しだが、変異株ウイルス発生により、今後については見通せる状況にない。(一般貨物自動車運送業 防府市) ○ 日用品・雑貨品のほか、製造業・化学工業関係の荷動きが増加。軽油の高騰が止まらず、値上げの依頼をせざるを得ない状況にある。(一般貨物自動車運送業 宇部市) ○ タクシーチケットの取扱高(税込み)は、11月1日~20日分は+6.1%。新型コロナウイルス感染者の減少で需要が回復しつつある模様だが、第6波、乗務員不足、燃料費の高騰などを危惧している。(一般旅客自動車運送業)
	そ の 他	☂	○ 外国人技能実習生の受け入れ準備に取り掛かったが、新株により先行きがわからなくなり、受入の事業所との信頼関係を保つことに取り組んでいる現状。(介護事業)

『組合まつり in TOKYO』に出展

山口県中小企業団体中央会

12月2日(木)、3日(金)の2日間、東京都「東京国際フォーラム」で開催された『組合まつり in TOKYO』に出展しました。

このイベントは、全国の中小企業組合等が各々の製品やサービスを紹介するもので、今年は様々な業種の約100の中小企業組合等が大集合しました。

本会ブースでは、企業組合廣田養蜂場の廣田理事と共に、はちみつやお菓子、お茶など、県内で農産加工品などを製造している企業組合商品を販売しました。

山口県に縁のある方からは「懐かしい」との声が、また、山口県に來たことがない方からは「見たことのない物ばかりで珍しい」との声があり、いずれも興味深く見ていただきました。(連携支援第一課 竹中)



食の最旬動向トークイベントを開催

山口県中小企業団体中央会

本会は、食品のブランディングにおける連携の重要性を伝え、食に関する組織化を促進することを目的に、12月3日(金)、山陽小野田市ナチュラグリーンパークホテルにて「食の最旬動向トークイベント～ブランディングに連携力を活かす～」を開催しました。



一般社団法人J Vegan協会 会長 王 理恵氏、野菜ソムリエ上級プロ 西川 満希子氏、株式会社トーフミートの村上 英雄氏、中路 裕文氏を迎え、豆腐から作られる新しい代替肉「TOFUMEAT」の事例から、健康志向、フードロスなど食品業界における最新動向を踏まえた新商品について、参加者を交えたディスカッションが行われました。(管理・企画課 宇多村)

経営体質強化セミナーを開催

山口県中央会鉄工組合連絡協議会

12月3日(金)、「やまぐちDX推進施設Y-BASE」にて、経営体質強化セミナーを開催しました。まず、Y-BASEで体験できるAIを使った画像処理技術や非接触でも触覚を感じながら操作できる技術などを体験。その後、「鉄工業×DX～鉄工業におけるデジタル技術の今後～」と題した講演会も開催。デジタル技術の今後について、物理空間から取得した情報をもとに、デジタル空間に物理空間のコピーを再現する技術であるデジタルツインの活用方法や、デジタル技術で受注から生産工程までの効率的な生産方法を導き出す活用方法など、今後のデジタル技術の傾向や活用方法について話がありました。(連携支援第二課 花田)



「あいサポート企業・団体」認定証授与式

山口県中小企業団体中央会

山口県では、障害者の障害内容・特性、困っていること、必要な配慮などを理解し、ちょっとした手助けや配慮を行う「あいサポート運動」を展開していますが、本会では、この運動の普及等に積極的に取り組む企業・団体として、このほど「あいサポート企業・団体」の認定を受け、その認定証授与式が、12月4日(土)、山口南総合センターで開催されました。



認定証授与式には、本会をはじめ16の企業・団体の代表者が出席し、本会からは坂本専務理事が、村岡山口県知事から認定証を授与されました。

本会としては、今後とも、会員組合等への「あいサポート運動」の普及啓発に努めるとともに、「あいサポート企業・団体」への認定登録の呼び掛け、職員への「あいサポーター研修」を実施するなど、この運動に積極的に協力してまいります。(管理・企画課 田中)

組合設立経緯について事例発表

12月16日(木)、全国中央会主催の「令和3年度小規模事業者連携促進事業成果普及セミナー」に、山口グルメケータリング協同組合の田中太一理事長と本会の平田主任が登壇し、全国の中央会指導員向けに事例発表を行いました。

当組合は、本会がキッチンカー事業者による連携を提案したことを機に設立に至った経緯があり、設立前に実施した専門家派遣や設立同意者を募るための座談会開催について中央会から、なぜ設立を決意したのかについて田中理事長から発表しました。(管理・企画課 平田)

山口グルメケータリング協同組合
山口県中小企業団体中央会



後継者養成・経営力向上研修会を開催

山口県中小企業団体中央会青年部



12月17日(金)、後継者養成・経営力向上研修会を開催し、白木屋グランドホテルの専務取締役であった白木浩一郎氏を講師に、「倒産と起業、その実情と学んだもの」と題してお話がありました。

白木氏は大学を卒業後、総合商社を経て、2000年に白木屋グランドホテルに入社。しかし、帰って来た時にはバブル景気も終わり、団体客向けの巨大なホテルは新しい時代の波に適応出来ず、経営は厳しく様々な改革に尽力するも倒産。今は、個人事業主として経営支援業などを起業。白木屋グランドホテルの倒産から自身の起業に至るまでの間の経営者としての学びなどについて話がありました。(連携支援第二課 花田)

ご利用ください。産業雇用安定センター

退職予定者の
いる企業

人員を確保
したい企業

企業間の **人材マッチング** を支援しています

無料で

全国ネットで

要望をしっかり聞いて

情報管理に万全を期して



ハローワークと一緒に利用できます

資格取得支援制度があります

* コロナ禍で雇用の維持に不安のある事業主の方はぜひご相談ください。

* 定年後で雇用確保措置終了後も働きたい方が社内にはいられれば、離職前にご連絡下さい。

* 各種セミナーも行っております。

お気軽にお電話ください!



公益財団法人

産業雇用安定センター山口事務所

〒754-0014 山口市小郡高砂町1番8号MY小郡ビル4階

TEL (083)973-8071

FAX (083)974-5135

産業雇用

検索

ホームページもご覧ください



左から丸山真理子さん、勝根美登里さん、義松秀子さん
角戸貞子さん、友澤美紀さん、木村明美さん

私のおすすめ紹介します!

田布施地域交流館 レジ係のみなさん

のおすすめ

田布施の安心安全♡旬な食べもの

私たちのおすすめは、農水産物直売所「田布施地域交流館」の、田布施町で生産された農産物を中心とした、新鮮で安心安全なおいしい野菜や果物、漁師さん直送のお魚、手作りのお惣菜・菓子です。

特に今は「いちご」が旬を迎えており、完熟したいちごがたくさん入荷しています。また、「馬島産カキ」も今が旬で一層美味しくなり、それらを求めてたくさんのお客様がご来館されます。

新設されたイートインスペース「sakura michi」（さくらみち）では、旬の果物を使ったパフェやソフトクリームなどのスイーツの提供や、館内で販売されている弁当やパンなどをゆっくり食べられる施設が出来上がりました。3月末には田布施川の桜が咲き誇り、それを一望できるカウンター席が大人気となっています。



いちご棚



馬島産牡蠣



sakura michi店内

協同組合田布施地域交流館

住 所：熊毛郡田布施町中央南1-8
電話番号：0820-51-0222
営 業 日：年中無休（1月1日から6日までは休み）
営業時間：8時～16時30分
H P：http://tabuse.biz/

山口県中小企業団体中央会トップセミナー 組合等の代表者向けのセミナーを開催します!

【日 時】 令和4年2月21日（月）

【会 場】 山口グランドホテル 山口市小郡黄金町1-1 TEL:083-972-7777

【内 容】 第1部 講演会 15:30～16:50

「新しい市場のつくりかた」

講師：株式会社市場創造研究所 三宅 秀道 氏（経営学者、専修大学経営学部准教授）

1973年生まれ。神戸育ち。1996年早稲田大学商学部卒業。専門は、製品開発論、中小・ベンチャー企業論。これまでに大小1000社近くの事業組織を取材・研究。現在、企業・自治体・NPOとも共同で製品開発の調査、コンサルティングにも従事している。

第2部 交流会 17:00～18:30

【参 加 料】 講演会のみ：無料、交流会参加料：7,000円

【問合せ先】 山口県中小企業団体中央会 連携支援第二課 花田 TEL:083-922-2606